

# Step Up!

加古川商工会議所の経営指導を受け、さらなる飛躍  
に向け「一歩」を踏みだした会員さんを紹介します。



これからも  
新たな「健康  
商品」を開発  
していきます

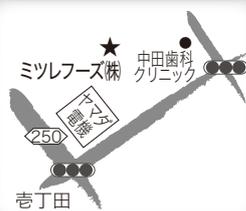
## ミツレフーズ(株)

代表取締役 みやけ としなお 三宅 利巨

所在地：加古川市平岡町一色西2-99

TEL：079-437-3205

営業内容：食品原料の卸、健康を志向  
とした食材・食品の販売



### 『美味香辛甘色健(びみんこん) かんしょくけん』の思い

「美しい味・香り・辛さ・甘さ・色で健康に、という思いで商品を作っています」と三宅利巨社長は話します。長年の海外での事業経験をもとに、1983年にミツレフーズ(株)を神戸で創業した三宅社長。長らく神戸で事業を続けていきましたが、入居ビルの建て替えに伴い、5年前に生まれ育った加古川に移転しました。自身で商品開発を行って大手飲料メーカー等に売り込んだこともありましたが、特許を取らなかつたために、そのままメーカーの商品として販売されてしまい、特許の大切さを知り、その後は必ず特許を取り、独自に製造・販売することにしました。

しかし「特許商品は研究開発や広告宣伝など、アイデアを形にして商業ベースに載せるまでかなりの資金が必要だった」と特許商品ならではの苦労を実感されたそうです。「助成金のことや、資金調達を含めた経営相談全般のアドバイスを経営指導員の佐藤さんから受けています。有益な情報を迅速に提供してもらえるので助かっています」と話します。

### 他社には作れない商品を開発したい

東南アジアを中心とした海外生活のなかで医療に不安を覚え、健康維持の重要性を実感していた三宅さん

が生み出す商品は、体のことを考えたものばかり。「血圧が高かった時、薬ではなく自然療法で何かないか?と考えていたら、現地の知人から『黒豆が血圧低下には良い』と教えられたのが、当社の主力商品、黒豆の煮汁『黒汁』と『黒ごま黒豆きな粉』を開発したきっかけです。また、阪神・淡路大震災で被災した経験をもとに出来たのが『飲めるごはん』です。時間が経っても沈殿しないよう研究を重ね、商品化までに2年を費やしました。被災時、救援物資が届くまでの数日、水も食べ物も無い時に役立つ商品です。また、商品の缶や梱包の箱も4トントラックが上を通り過ぎても潰れないぐらい強度を高めました。5年保存が可能で自宅・企業の備蓄品としても、災害が多発する今、是非とも手に取っていただきたい商品です。自信を持ってお勧めできます」と胸を張ります。

スーパーやコンビニには置かず、JAと連携したり、牛乳宅配の2次商品としての販売ルートを決めている同社は、「品質を守るため価格競争に乗らないと決めています。今後、販売チャンネルを増やしたいと思いますが、将来的には時代のニーズに合わせた販売も視野に入れつつ、今までのスタイルを大きく変えるつもりはありません」と健康指向の高い層に狙いを定める戦略をとっています。

長男で専務の利信さんは「社長はアイデアマン。次々と浮かぶアイデアを実現するのは大変ですが、絶対に商品化したいと思えるものばかり。社長の思いを継承し、これからお客様に健康を届けてまいります。『美味香辛甘色健』の思いはしっかりと次代へ受け継がれています。」



黒豆の煮汁をお手軽に



梅こんぶ、ココア、シナモン  
3種の風味で子供も飲みやすく



真空缶詰で2年保存できます